

臨床データ利用のお願い

豊田厚生病院では、以下の研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることを希望されない場合など、お問い合わせがありましたら以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

既往帝王切開患者さんに対する腹腔鏡下子宮全摘出術の検討

2. 研究責任者

豊田厚生病院産婦人科 村上真由子

3. 研究の概要

当院では膣式操作の比率の高い腹腔鏡補助下膣式子宮全摘出術から段階的に全腹腔鏡下子宮全摘出術（以下 TLH）を導入してきた経緯から、当初、TLH の適応を、癒着等の可能性がある帝王切開の既往のない症例で、膣式操作の行いやすい経膣分娩の既往のある症例としていました。2013 年頃から適応の拡大を図り、分娩歴による制限を緩和してきました。ある程度の症例が蓄積されたので、今後、より安全に適応の拡大を図っていくため、当院で TLH を受けられた患者さんのカルテ情報を後方視的に検討します。

4. 研究の方法

①対象となる患者さん

2013 年 4 月から 2016 年 4 月までに TLH を施行された患者さんを対象とします。

②調査項目

電子カルテ、手術 DVD から下記の情報を調査します。

- ・妊娠分娩歴
- ・既往歴（手術歴、婦人科疾患の有無）
- ・子宮の大きさ（MRI およびエコー所見）
- ・手術所見（腹腔内所見、手術時間、出血量）

③研究期間

倫理審査委員会承認日から 2018 年 2 月 28 日まで

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

6. 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究責任者：豊田厚生病院 産婦人科 村上真由子

〒470-0396

豊田市浄水町伊保原 500-1

電話：0565-43-5000（代表）内線 7254